

KANAGAWA

# 看護 だより

Vol.213

2023年11月

令和5年度  
会員数 36,094人  
(令和5年10月2日現在)



公益社団法人

神奈川県看護協会

〒231-0037 横浜市中区富士見町3番1

神奈川県総合医療会館内

TEL.045-263-2901(代) FAX.045-263-2905

<https://www.kana-kango.or.jp/>

## 訪問風景



虹のマークが私たちのトレードマークです

## ミーティング風景



毎朝トピックスを中心にミーティングを行います

## 在宅訪問風景



利用者様の血圧を測ったり、お話を伺ったりスタッフ全員で頑張っています



ボールを使って、足裏を刺激する訓練をしています



昔話を聞きながら、お裁縫で脳トレをしています



組み紐をつかって利用者様の頑張りや形に残すリハビリテーションをしています



今月の  
表紙

訪問看護ステーション  
なないろ

→施設の紹介は16ページに掲載しています

## Contents

- 特集「紅葉とイルミネーション」…………… 2～3
- 健康ひろば「心不全」…………… 4～5
- スペシャリスト「訪問看護」…………… 6
- 目からウロコ「人生会議(ACP)」…………… 7
- 業務委員会報告…………… 8～9
- 准看護師教育検討委員会研修会…………… 10
- 一日看護体験…………… 11
- 災害支援ナース特集⑩…………… 12
- ヒーリングタイム「ガーデニング」…………… 13
- 日本看護協会委託事業報告…………… 14
- 2024年度入会案内・入会特典…………… 15
- こんにちは事務局です／表紙の写真／編集後記… 16





厚木／森の里



青野原キャンプ場

特集 神奈川近郊

# 紅葉とイルミネーション

Autumn leaves and illumination



神奈川県庁



丹沢湖



伊勢原総合運動公園



センター南駅前



みなとみらい



よみうりランド



新百合ヶ丘駅前



厚木ほうさいの丘公園



江ノ島シーキャンドル

昨年の風景です  
今年はおでかけして  
みませんか？

これから冬本番  
まずは写真で  
楽しんでください！



## 心不全



東海大学医学部付属病院 循環器内科  
講師 医学博士 伊地知 健

## 心不全とは

## 心臓のポンプの働きが弱まる症候群

心不全は、心臓が体全体に血液を適切に送り出すポンプ機能の不全によって引き起こされる状態です。これにより、身体の組織や臓器に必要な酸素や栄養が不足し、様々な症状が現れる症候群です。また、日本循環器学会が作成している急性・慢性心不全診療ガイドラインによると、心不全の進展ステージについては以下のように示されます(資料①)。

## ステージA 器質的心疾患のないリスクステージ

予防ステージ：心不全のリスクファクターを有するが、心不全の症状はない段階です。例えば、高血圧、糖尿病、高コレステロールなどがリスクとして該当します。健康な生活習慣の維持やリスクファクターの管理が重要です。

## ステージB 器質的心疾患のあるリスクステージ

心不全のリスクファクターに加えて、心筋梗塞や不整脈、弁膜症といった器質的な心疾患を有するものの、症状はない段階です。心臓の機能が低下している可能性があるため、定期的なフォローアップが必要です。

## ステージC 心不全ステージ

心不全による身体症状が現れ、入院を要する段階です。入院に伴い身体機能は著しく低下します。心不全改善薬の導入や器質的心疾患の原因精査、心臓リハビリテーションなどを必要とします。

## ステージD 治療抵抗性心不全ステージ

心不全による症状が安静時でもひどく、日常生活に制限がかかる段階です。おおむね年間2回以上の心不全入院を繰り返し、薬物治療・非薬物治療にもかかわらずNYHA分類Ⅲ度より改善しない状態と定義されます。静注強心薬に依存することもあり、補助人工心臓や心臓移植、終末期ケアが必要な場合もあります。

## 心不全の診断

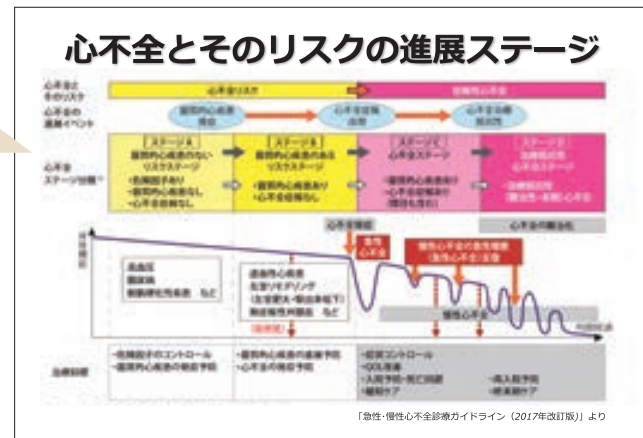
心不全の診断は、症状や身体検査、検査結果を総合的に判断して行われます。まず、患者さんの訴えや症状を詳しく聞き取ります。息切れ、むくみ、激しい疲労感、咳などが代表的な症状です。

身体検査では、心臓の音や雑音、肺の状態などを確認します。さらに、血圧、心拍数、呼吸数などを測定し、体重の変化も重要な指標となります。

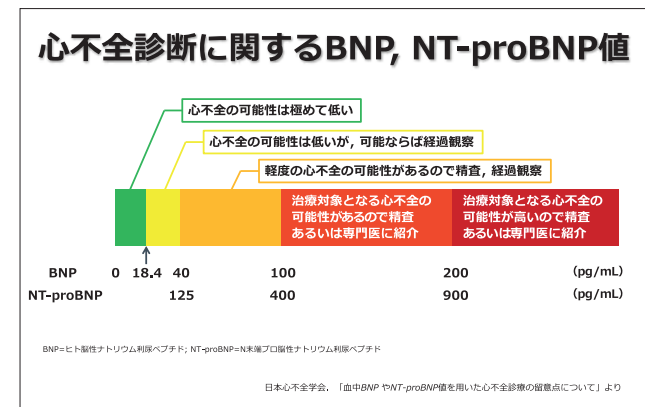
心不全の特徴的な血液検査項目として、BNP (B-type natriuretic peptide) やNT-proBNP (N-terminal pro B-type natriuretic peptide) などのバイオマーカーを使用することがあります(資料②)。これらの物質は心臓の負担が増加すると増加するため、心不全の診断や重症度の判定に役立ちます。さらに、心電図や胸部X線、心エコーなどの検査を行い、心臓の機能や構造を評価します。これらの検査結果をもとに、心不全の診断と原因の特定が行われます。

心不全の重症度を示す指標として、NYHA分類(資料③)がよく用いられます。これは、心不全の症状に応じて、患者さんの活動制限の程度を分類したものです。

## 資料①



## 資料②



## 心不全の症状

心不全の症状は、急性と慢性で異なる傾向があります。

- ▶急性心不全の症状：急な息切れ、胸の圧迫感、激しい疲労感、冷や汗、動悸、不安感、呼吸困難などが現れることがあります。体重の急激な増加や、足や足首のむくみも注意が必要です。
- ▶慢性心不全の症状：長期間にわたって進行するため、症状は比較的軽い場合もあります。しかし、日常生活での活動が制限されたり、身体がだるくなったりすることがあります。慢性心不全では、急性増悪が起こることもあるので日々の体重増加などセルフモニタリングも重要です。

## 資料③ NYHA (ニューヨーク心臓協会) 心機能分類

|     |      |                                               |
|-----|------|-----------------------------------------------|
| 軽度  | クラスⅠ | 日常の労作で症状は出ない。心不全であることを自覚していない人もいる。            |
|     | クラスⅡ | 階段や坂道を登る等、比較的強い労作では症状が出る。                     |
| 中等度 | クラスⅢ | 新聞を取りに行く等の簡単な労作でも症状が出ることもある。                  |
| 重度  | クラスⅣ | 動くだけで症状が出る。安静にしているも心不全や狭心症様の症状があり、動くとさらに悪化する。 |

## 心不全を予防するにはどうすればよいのか

心不全を予防するためには、以下の点に留意することが重要です。

- 健康な生活習慣の維持：バランスの取れた食事、適度な運動、十分な睡眠を心掛けましょう。高カロリーや高塩分の食事、過度の飲酒、喫煙は避けるようにしましょう。
- 高血圧・高コレステロールの管理：血圧やコレステロール値が高い場合は、適切な治療を受けてコントロールしましょう。定期的な健康診断を受けることも大切です。
- 糖尿病の管理：糖尿病がある場合は、血糖値のコントロールをしっかり行い、合併症を予防しましょう。
- ストレスの軽減：ストレスは心身に悪影響を及ぼす要因です。リラックスする時間を持ったり、趣味に没頭することでストレスを軽減できます。
- 薬物治療の遵守：既に心血管疾患や高血圧、糖尿病などで治療を受けている場合は、医師の指示に従って薬をきちんと飲むことが大切です。
- 規則正しい生活：規則正しい生活リズムを整えることで、心臓の負担を軽減することができます。心不全の症状の一つには不眠もあります。そのようなときには、医師に相談しましょう。

## おわりに

心不全は進行性の病気であるため、予防と早期発見が重要です。また、心不全多職種連携は心不全の初回、および再入院予防にも非常に効果的です。近年、慢性心不全看護認定看護師や心臓リハビリテーション指導士に加え、日本循環器学会が主導する心不全療養指導士制度が始まっています。心不全を理解するための足がかりになりますので、ご興味のある方はぜひ調べていただくことをおすすめいたします。



## 訪問看護

### その人らしさに寄り添って



パートナーシップ（株）  
訪問看護ステーションなないろ  
緩和ケア認定看護師 岩下 裕美

#### 訪問看護との出会い

私が訪問看護を始めたきっかけは、大学病院の業務が多忙で患者さんとゆっくり関わる時間がとれず、病院の勤務に行き詰まりを感じていた時期に思い切って在宅の分野に飛び込みました。病院とは違う在宅の環境で、利用者様の自宅への訪問看護はご本人やご家族のペースに合わせてじっくりと関わることができ、そこが病院の勤務と大きく違い新鮮でした。自宅に訪問するというスタイルが自分にはとても合っていて、この先もずっとやっていきたい！と決意したのも訪問看護を始めてすぐのことです。

#### 訪問看護ステーションの立ち上げ

訪問看護、ケアマネジャー、看護小規模多機能の立ち上げなど在宅分野の様々な経験の中で、訪問看護のやりがいと楽しさを感じ、最終的に自分の大切にしたい訪問看護を形にするため2017年にステーションを立ち上げました。“なないろ”という事業所の名前は、その人らしさを色に例えて付けました。翌年には“なないろケアプラン”（居宅介護支援事業所）を併設し、特に医療が必要な方の在宅生活を支援できるような体制を整えました。

#### 印象に残る訪問

看取りの場面で、ご本人が好きだったお酒（一升瓶）を手元に抱えて迎えた最期がありました。ご本人やご家族とそれまでの人生を振り返り共有できることは、その人らしさを改めて知る重要で大切な場面です。訪問看護にはその人の人生に関わるという重要な役割があり、それがやりがいにつながっています。

#### その人らしさに寄り添う看護とは

在宅では、本当にいろいろな暮らしがあります。訪問看護を重ねながらその人らしさを知り、医療的な知識や技術などの経験をもとに、その人の人生に寄り添う看護が私たち“なないろ”の目指す看護です。

看護を提供する側の医療面の知識や技術はもちろんですが、その人らしさも大きく影響します。“なないろ”ではスタッフそれぞれの強みを看護に活かせるような関わりを意識しています。私自身も自分の強みを看護に活かしたいと思い、訪問看護を始めてから緩和ケアの認定看護師資格を取得し、更に昨年は精神神経分野の特定行為研修を受講しました。最近の在宅の現場では、緩和ケアや精神疾患の方の需要も多くなっているため、これからもスタッフ全員で“なないろ”の強みを活かした訪問看護を提供したいと思っています。



利用者様のケアプランをスタッフと打合せをしています



我が家の大切な家族  
つぶらな瞳に毎日癒されています

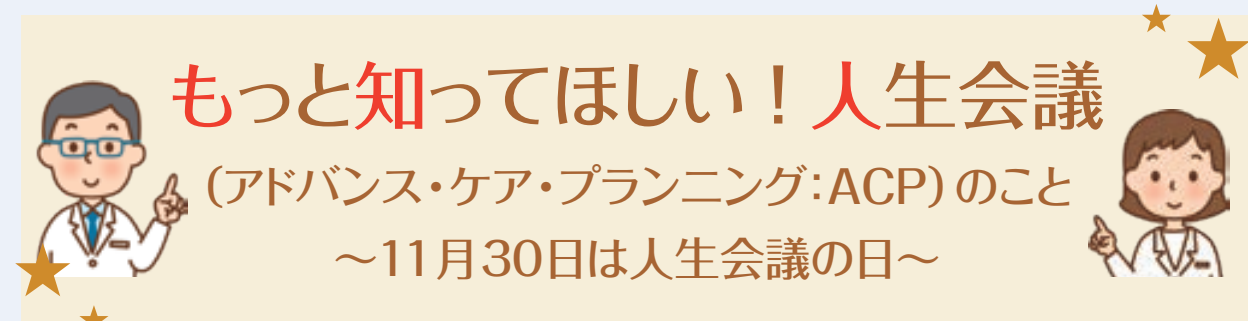


このコーナーでは、皆さんの生活に役立つ、とっておきの情報を提供します。今回は「ACP」について、横浜労災病院 看護部 がん看護専門看護師 大槻裕美さんに解説していただきました。

## 目からウロコのお役立ち情報

今回のテーマは…

**人生会議**  
Advance Care Planning (ACP)



### 人生会議（ACP）とは？

“もしも”のとき（治らない病気や認知症等になり、自己決定が困難な場合）にどのような医療やケアを望むのか、前もって考え、家族や信頼する人、医療・介護従事者と話し合い、共有することです。

2018年に厚生労働省が11月30日（いい看取り・看取られ）を「人生会議の日」と設定し、人生の最終段階における医療やケアについて考える日として啓発されるようになりました。

混同されやすい言葉として、延命処置や代理意思決定者に関する「事前指示（アドバンス・ディレクティブ）」や延命処置に関する事前意思を示す「リビング・ウィル」がありますが、これらは書面に表すことが目的であり、アドバンス・ケア・プランニングに内包されます。

### いわゆる「終活」とも違います

日本では、現在でも人生の最期について話題にすることを「縁起でもない」と感じる風潮があります。また、人生の終わりのための活動と呼ばれる「終活」と誤解されてしまうことも多いのですが、同義語ではありません。終活は、身辺整理や遺産相続の手続きなど物品整理や社会的関係を整理することです。主に、亡くなった後のことを考え準備することです。

一方、アドバンス・ケア・プランニングは、人生の最終段階における医療やケア、過ごす場所等をあらかじめ考え、信頼できる人と共有するプロセスです。主に、これからどのように生きたいかという視点で考え、大切な人と繰り返し話し合う過程そのものを指します。

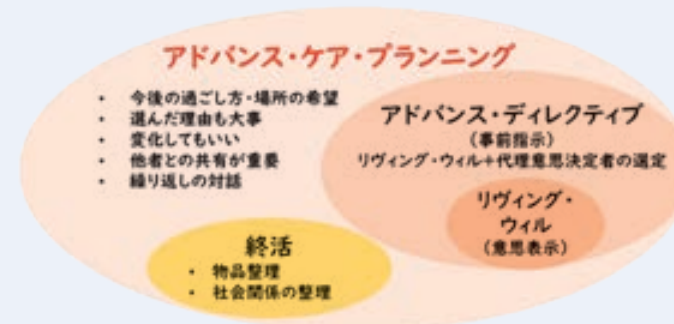
### ACPを推奨する理由

大きな病気やけがによって重篤な状態になると、約70%の人がこれからの医療やケアについて自分で決めたり、希望を人に伝えたりすることが難しくなるといわれています。そのような状況で方針について話し合う場合、医療従事者は家族に「本人だったらどのような選択（希望）をしますか」と尋ねることがあります。判断には本人の価値観が大きく関わるため、意向だけでなく、そのように考える理由についても事前に聞いていると家族も考えやすくなります。

このように、人生会議をすることで、もしものときに自分が望む医療やケアを受けられる可能性が高くなります。また、自分が家族の立場になったとき、本人の意向を尊重した決定ができるようになります。

誰かと話し合うことによって、はじめて人生会議になります。自分のためだけではなく家族や大切な人のためにも、元気なうちから人生会議を始めましょう。

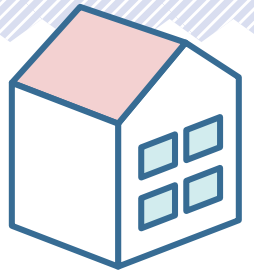
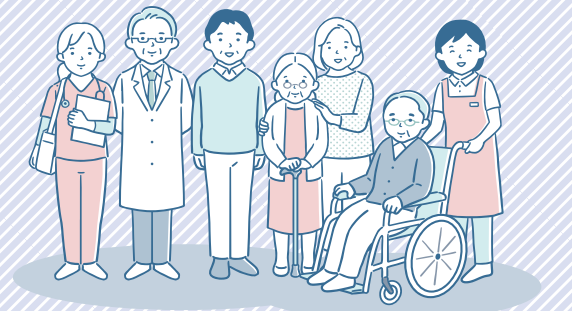
### アドバンス・ケア・プランニングの位置づけ





# 在宅移行時に必要な情報は何か

## ～訪問看護ステーション所長にインタビューしました～



神奈川県看護協会業務委員会では、活動目標を「2040年の超高齢化社会に向けた看護業務の在り方を考える」とし、令和5年度は「病院から在宅看護にスムーズに繋げるためにはどのような情報を提供すればよいのか」について検討を行っています。検討の中で神奈川県看護協会立訪問看護ステーション所長に直接意見を伺い、必要な情報のポイントをまとめましたので報告いたします。

### Point!

#### 在宅移行・在宅ケアに必要な情報

- 利用者（患者）やご家族が病状や今後の病状経過についてどのように理解されているかの具体的内容
- 現在実施されている処置やケア（創傷処置、褥瘡処置、食事形態、薬の内服方法）の具体的内容
- ケア提供時に関連したエピソードや利用者が安定するケア方法（入浴時の好みの温度、歩行時の介助方法、緩下剤の量と投与間隔。例：前日〇時に内服すると朝〇時排便できる等）

### かがやき訪問看護ステーション

原田伸子所長にインタビュー 藤沢市

#### ステーションの特徴

地域に根差し、神経難病・終末期・小児・精神疾患など様々な利用者に看護を提供しています。

強みは、地域看護経験10年以上のスタッフが半数以上所属していることです。マニュアルを整備しケアの統一を図りつつ、利用者の個別ケアについて事例検討を行い、看護の質の向上に努めています。また居宅介護支援事業所を併設していることで、介護と看護の連携がとれています。

#### 病院から在宅へ提供される利用者（患者）情報・情報提供書について

病院から提供される患者情報提供書は、以前（新型コロナウイルス感染症発生前）に比べて内容が詳細になってきており十分活用しています。加えて利用者が退院後スムーズに生活するためには、

食事や内服などを誰がどのように管理しているかの情報があると良いと感じます。また病状や治療については家族によって受け止め方が違うので、誰に、どのように説明し、どのように理解されているかがわかると介入しやすくなると思います。日頃のケア、日常生活についても利用者の語られた言葉そのままが把握できると初回訪問、初対面での対応、介入がスムーズになるのでぜひ記載してほしいです。

#### インタビューの感想

看護師1人が1日4人程度訪問しているなかでは、利用者の人となりをスムーズに把握し最善のケアを提供するために患者情報は重要と感じました。患者や家族が病状やケアをどのように理解しているのか具体的な言葉として記録し情報提供することが大事だとわかり印象に残りました。

### 洋光台訪問看護ステーション

豊田まゆ美前所長にインタビュー 横浜市磯子区

#### ステーションの特徴

磯子区洋光台の地で開設20年を超え、地域サービス事業所と連携を図りながら活動しています。

最近ではがん末期のターミナルケアを必要とする利用者が多く、24時間365日利用者と家族のサポートを行っています。糖尿病などの疾患を持った認知症の方や医療処置や薬剤管理が必要な利用者が他施設と比べて多いです。ケアが必要な方々に「ずっと自分らしく」を叶えられるようスタッフ一同、日々学び続けながら看護を提供しています。

#### 病院から在宅へ提供される利用者（患者）情報・情報提供書について

現在医師が記載する診療情報提供書が訪問看護ステーションに届きません。そこで患者情報提供書に診療に関する情報（術式や抗がん剤などの治療に伴う注意点やアセスメントにつながる情報）があると観察やケアにつなげられよりよいケアが提供できます。特に精神疾患の利用者では成育歴や生活環境などの情報があると早期のケア介入につながります。患者情報提供書

については活用していて役立っていますが、追加で褥瘡処置などの手順書（具体的手順）や患者や家族に指導した内容（パンフレットなど）があるとさらにケアがしやすくなります。（できるだけ病院と同じようにケアすることで、利用者や家族が混乱せず安心してケア参加できるようになります）

利用者のエピソードなどがあるとより個別ケアが可能になります。（カレンダーで薬の確認をしていたが日付を飛ばしてしまうので、毎回の確認も必要などのコメントがあると服薬管理に工夫ができる）また入院生活で発生した転倒やせん妄など具体的な行動パターンなどの情報提供があると、介入方法の検討がスムーズになります。

#### インタビューの感想

「病院、病棟等で看護師が患者に対して感じたり、気になることは大事な感覚、間違いなく大事な情報です。是非病院看護師に伝えて欲しい」と述べられた所長の言葉が印象的でした。各施設、病院の看護職に是非伝えていきたいと思います。

### あかしあ訪問看護ステーション

神田真理恵所長・河田美幸主幹にインタビュー 茅ヶ崎市

#### ステーションの特徴

茅ヶ崎・寒川エリアを中心に、小児から成人、高齢者まですべての方を対象に訪問しています。最近は抗がん剤治療や終末期の利用者も増えています。スタッフには緩和ケア認定看護師も在籍し、終末期ケアに尽力し、スタッフ教育にも力を入れています。学習会や事例検討を実施し、スタッフ全員で常に看護の質を高める努力をしています。地域の歯科医師や管理栄養士とも連携し、地域でのチーム医療に参画しています。

#### 病院から在宅へ提供される利用者（患者）情報・情報提供書について

患者情報提供書は活用しています。情報提供書に、患者への病状説明の内容や患者、家族がどのように病状を理解されてい

るか、病状に対する思いなどが記載されていると初回時など訪問しやすくなります。自宅に戻ると食事への欲求が強くなるケースもあるため、食事形態や量などの程度まで摂取可能なのか等の情報があるとケアに活かれます。また創傷処置がある場合は医療材料の使用法について事前にわかるとケアがスムーズになります。（特に最新の材料など）

#### インタビューの感想

ステーション一丸となり、また地域で連携して専門性の高いサービスを提供していると感じました。入院から在宅まで適切な情報を共有しつつなぐことが、継続看護には必要であると改めて実感することができました。

### おおいそ訪問看護ステーション

都築理絵所長にインタビュー 大磯町

#### ステーションの特徴

自然に恵まれた大磯、二宮、平塚エリアを中心に訪問しています。利用者は精神疾患、呼吸器疾患のある方が多いです。利用者や家族の意思や思い、ライフスタイルを尊重し、住み慣れた自宅で安心して生活が送れるように活動しています。丁寧なケアを大切に経験豊かな看護師が病状の理解や療養相談に応じ、地域の医療機関や他職種とも連携しチームとして地域に貢献できるよう努めています。

#### 病院から在宅へ提供される利用者（患者）情報・情報提供書について

患者情報提供書を基に初回訪問時に利用者や家族の意思を確認しています。利用者への病状説明内容の把握や創傷処置等の使用物品の把握、準備に活用しています。できれば、利用者の自宅での生活がイメージできる（日常生活の具体的方法）が加わるとさらに役立つと思います。例えば排便情報で最終排便日に加えて、排泄パターンや便秘時の対処方法、食事摂取に関する具体的な介助方法や食形態、ドレーンの排泄について日々の排泄量の経過だけでなく、量や性状などの異常や受診が必要と

なるサインについて情報があるとケア介入や受診の判断がしやすいです。

#### インタビューの感想

利用者や家族にとって病院からの詳細な情報が提供されることがとても重要であることが分かりました。訪問看護ステーションの看護師が利用者や家族に寄り添い、ライフスタイルを大切にする姿勢を強く感じました。



おおいそ訪問看護ステーションのインタビューの様子



## 准看護師教育検討委員会 研修会・進学支援会

### はじめに

2022年12月のデータによると、神奈川県内では8,355人の准看護師が就業しています。年次推移をみると、准看護師の就業数は養成所の減少に伴い、全国的に減少している現状があります。

准看護師教育検討委員会では、准看護師教育に関する現状の把握と資質向上・スキルアップの支援を目的に活動を行っています。年2回研修会・進学支援会を計画し、開催しています。

令和5年度は、7月7日（金）に第1回目の准看護師のためのスキルアップ研修Ⅰと進学支援会を開催いたしました。

### スキルアップ研修

神奈川県警友会けいゆう病院の糖尿病看護認定看護師 柳沼志穂先生をお招きしてフットケアについての研修会を開催いたしました。COVID-19が5類に移行したこともあり、対面形式での開催となりました。

講義では、糖尿病の基礎知識・糖尿病足病変につながる足の状態についてのお話がありました。その後、受講者がペアになって足の観察・問診・触診を行い、実践に即した演習を行い、受講者の皆さんが積極的に取り組む姿勢がみられました。受講者からは、糖尿病におけるフットケアの大切さや、その理由を知ることができた。実技もあり楽しく学ぶことができたなどの感想がありました。患者さんの大切な足を守るため、実践に活かせるケアの基本を学ぶことができたようです。



令和5年度 准看護師教育検討委員会

### 進学支援会

進学支援会では、放送大学神奈川学習センターと専門学校高崎福祉医療カレッジの方をお招きして、通信制進学コースについての情報提供をしていただきました。委員からは神奈川県や日本看護協会の奨学金制度等についての情報提供を行いました。また、卒業生を交えての意見交換会では、年齢や家庭と仕事・学業との両立などに不安があるとの意見に対して、実体験を交えてお話をしていただきました。進学に積極的に挑戦していただけることに期待したいです。

### おわりに

看護師資格の取得により、これまで以上に仕事の幅やキャリアが広がります。神奈川県看護協会では、今後も准看護師の皆さんのための資質向上やスキルアップに向けた支援を行っていきます。

（准看護師教育検討委員会 櫻田 薫）



フットケア研修会の様子



進学支援会の様子

### 体験レポート

## 一日看護体験

### 伊勢原協同病院

### 1-day nursing experience

伊勢原協同病院では、看護師・助産師になりたい、看護師の仕事に興味があるという近隣の高校生を対象に、一日看護体験を開催しています。実際に病棟で働く看護師の様子を見学し、病院の雰囲気を体験することによって、看護職への理解を深めてもらう機会となっています。昨年は、新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い中止となってしまいましたが、今年は、7月23日（日）に午前と午後の二部制で開催し、30名が参加しました。

ふれあい  
一日看護体験会場

### ～手術室見学～

実際に手術室内に入り器具に触れ、通常は医師が行う内視鏡の挿入体験を行いました。「手術室に初めて入った」「本物の道具に触れることができてよかった」などドキドキしながらも笑顔で体験している様子がありました。



### ～新生児室見学～

生後数日の赤ちゃんの心音を聞き、人形の赤ちゃんを抱いたりしました。「赤ちゃんが可愛く、癒されました」と嬉しそうに話す学生さんもありました。



### ～病棟見学～

看護師と一緒にベッドサイドに訪室し、検温など患者さんと実際に関わっている様子を見学しました。また、学生さん同士でストレッチャーや車椅子、血圧測定などを体験しました。「自分になりたいと思っている仕事の一部を体験して、より看護師になりたいという気持ちが強まった」や「ストレッチャーなどに乗ることで患者体験ができてよかった」などの意見がありました。



### ～看護体験を終えて～

見学や体験の最後には、2年目の看護師を交えて座談会を行いました。はじめは、学生さんも2年目の看護師も緊張していましたが、看護師になった動機や看護学校での様子、看護師になってよかったことなど積極的に質問している様子もあり、時折笑い声も聞かれ和やかな雰囲気でした。



### 担当者からの コメント

学生さんは、看護師になりたいという思いをしっかりと持って一日看護体験に臨んでおり、ひとつひとつ真剣に体験していました。最後に記入してもらったアンケートには「看護学校に入るという目標がよりはっきりしたと思います」や「自分も患者さんを安心させることができる存在になりたい」などの意見があり、半日という短い時間でしたが看護の魅力を伝えることができてよかったと感じています。これからもより多くの学生さんに看護師を目指してもらえよう、看護の良さを伝えていきたいです。

（伊勢原協同病院 看護師 平田裕美）

※写真は、ご本人の了解のもとに掲載しています。



# 神奈川県看護協会災害支援ナース



- 令和6（2024）年4月1日から医療法改正に基づき災害支援ナースの登録体制が変わります。これに伴い神奈川県看護協会では、新たな災害支援ナースの教育がスタートしています。
- 法律改正により災害支援ナースの体制が変わる…。しかし「その内容が良くわからない！」という声もあります。今回は、来年度の法律施行により変更するところをご紹介します。

## 今までとこれから どのように変わるのか？

これまでの災害支援ナースは、看護協会独自のシステムでボランティア活動と位置付けられていました。

令和6年度より応援派遣される災害支援ナースの活動は、改正医療法の「災害・感染症医療業務従事者」による「都道府県・医療機関間の協定に基づく業務」と位置付けられ、被災地で安心して活動できる体制が整えられていきます。



### 従来の活動

- ボランティア活動
- 身分保障が曖昧（手当の支給・事故補償）
- 組織の理解が得られず  
年休やボランティア休暇の  
活用が多かった



### 令和6（2024）年4月からの活動

- 法律（改正医療法 改正感染症法）に基づく活動（DMAT と同様 「災害・感染症医療業務従事者」）
- 身分補償が明確  
施設からの在籍出向で業務の一部となる  
傷害保険（行政）労働者災害補償保険（出向先）で補償  
※賠償責任保険は現行同様個人加入
- 応援派遣に係る費用が公的に負担される

## 行政と医療機関が協定を結ぶのはなぜ？

災害発生時や感染症蔓延時に応援派遣の医療提供体制を整えても、医師・看護師の応援がなければ患者対応はできません。災害や感染症対応に際し、他院からの医療業務従事者派遣が円滑に行われるよう、平時に都道府県と医療機関とで「新興感染症発生時に登録した医療業務従事者を派遣する」協定を結ぶ仕組みを作っておくことが必要となります。

協定を結ぶ仕組みについて厚生労働省は次の考え方を示しています。

- 医療機関からの派遣は「医療業務従事者」であること以外は人数の基準を設けない。（一人のみを派遣する場合でも協定を締結できる）
- 「国が直接人材派遣を要請できる医療機関」は改正感染症法に規定する「公立・公的医療機関等」のほか特定機能病院、地域医療支援病院、広域的な医療人材が想定されている DMAT・DPAT 等の在籍医療機関とする。

- 医療人材の身分・手当・補償等の労働条件の諸条件が明確化されるよう今後「協定のモデル例」を国が示す。
- 応援派遣要請がある場合、出動が大前提だが「感染症以外の自然災害等により、人員や整備が不足している」などのやむを得ない状況も想定している。今後、行政との協定施設の範囲が病院以外の介護福祉施設や訪問看護ステーション等へ拡大していくことが予定されています。

神奈川県看護協会は、これからも「災害・感染症医療業務従事者」である災害支援ナースの育成と登録拡大に努めていきます。移行期で戸惑われることもあるかと思いますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

毎日を **HAPPY** にする

## 私のヒーリングタイム

個人会員 長野 啓子

### “こころを癒すガーデニング”

45年間勤務した大学病院を、3月に定年退職しました。今は、充電期間の真っ最中です。

在職中からガーデニングが大好きで、休みの日には園芸店に行き、季節の花を見て楽しんだり、購入したりと我が家の庭花も種類が増えていきました。

今はゆっくりと手入れをしたり、観察したりする時間が増えた一方で、成長著しい雑草との戦いもあります。それらの全てが癒しの空間で、無心になることができます。

定年後の充電期間を有意義に過ごせるようにしたいと思い、冬の時期に庭の一部に手を入れ、私なりの「こころを癒すガーデン」にしてみました。

季節が変わっていくたびに、毎年同じ時期に、同じ場所に発芽し花を咲かせる宿根草や多年草。その時期だけを楽しませてくれる一年草。特に寒い冬に発芽の準備をするバラの花など自然の力の凄さにも感動します。花の成長に合わせて四季を感じることができるのも、こころが癒され穏やかな気持ちになれます。

暑い時期には水やりを欠かすことはできません。朝夕の散水時に、散歩中の知らない方とご挨拶の機会も増え、花の名前や育て方のことで近所の方との会話も弾み、関係性も深まっているような気がします。



ビオラ



マーガレット



バラ



アジサイ・ユリ

ジギタリス・バラ



ヒューケラ・ジギタリス



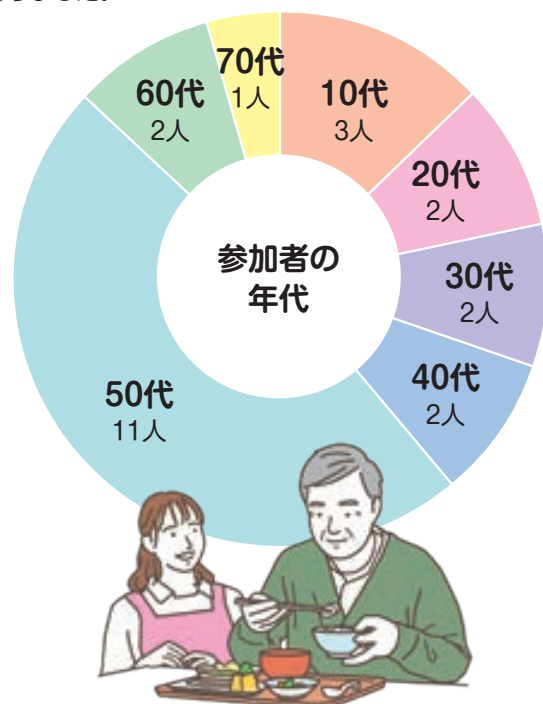


## 看護補助者キャンペーンウィーク

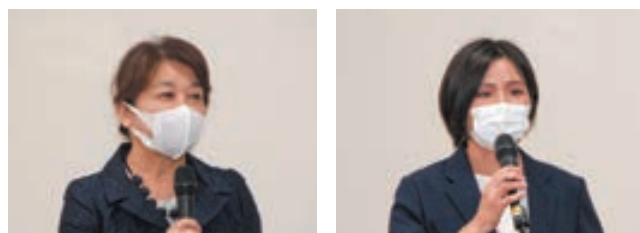
# 「看護補助者のお仕事体験会」

令和5年8月10日(木)、公益社団法人神奈川県看護協会において、日本看護協会の委託事業で、看護補助者に興味関心のある方々を対象に「お仕事体験会」を実施しました。猛暑の中でしたが、23名の幅広い年代の方々が参加しました。

講師に育生会横浜病院の吉澤看護部長と看護補助者の榎並さんをお迎えしました。吉澤看護部長から、看護補助者の仕事の内容や看護チームの一員として情報交換しながら仕事をしていること、榎並さんからは、患者さんからの「ありがとう」の言葉がうれしく、誇りを持って楽しく仕事をしているとお話がありました。



演習:ベッドメイキング



育生会横浜病院の吉澤看護部長(左)と看護補助者 榎並さん(右)

演習では、ベッドメイキングや車椅子移送の体験を行いました。参加者の皆さんから「見るのとやるのでは大きな違いがある」「患者さんの立場で考えて行動することが大切だ」「看護師や医師を支える立場の一員である看護補助者に魅力を感じた」等の感想がありました。

看護協会として初めての試みでしたが、看護補助者の仕事を知っていただくよい機会になったと実感しました。

10月と11月には「看護補助者の研修会」を実施し、求人先をご案内します。(神奈川県看護協会 長場専務理事)



演習:車椅子体験

演習:車椅子体験

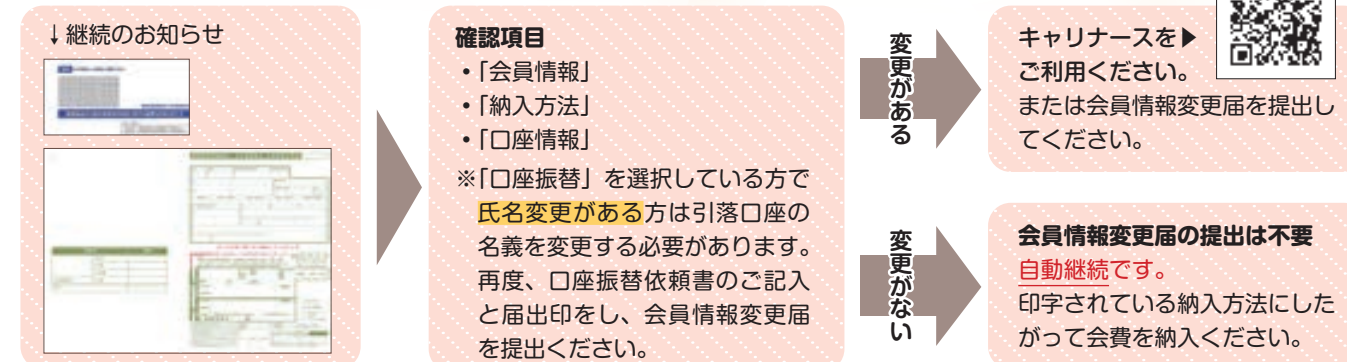


## 令和6(2024)年度 継続・入会の手続きについて

毎年ご継続いただきまして誠にありがとうございます。力を合わせて神奈川の看護を発展させましょう！  
来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

### ■継続会員の方

令和5(2023)年度の会員の方には、9月13日付の会員データに基づき、登録されている施設もしくは自宅へ順次「2024年度 継続のお知らせ」をお送りいたします。



### ■新規・再入会を希望される方

- ① Web 入会は右の QR コードをご利用ください。
- ② 用紙でお申込みの場合は、「入会申込書／会員情報変更届」(紫色)をご利用ください。用紙が必要な方は、下記の問合せ先までご連絡ください。



### ■会費のお支払い

#### ■口座振替

2024年度会費より  
**初回の口座振替が  
2月27日**  
に変更されます！

#### ■銀行振込・コンビニ収納

速やかに納入ください  
※継続の方は、会費のお知らせで選択された  
払込用紙が同封されています。  
※新規・再入会の方は、入会申込書投函後、  
2か月程で自宅へ送付いたします。

#### ■施設取りまとめ納入

令和6年2月末日  
※上記日程を目安に施設専用  
口座にお振込みください。

コンビニ払いは、入金確認まで2週間ほど必要です。速やかに納入ください。

### 注 意

令和5(2023)年度会員の方は自動継続されます。他県の施設へ就職が決まっている方で移動先の看護協会へ入会予定の方、退会希望の方は**所定の退会届を1月31日までに提出ください。**

問合せ先

公益社団法人神奈川県看護協会 企画運営課 会員担当 TEL.045-263-2918





こんにちは事務局です

TEL. 045-263-2901 FAX. 045-263-2905

## 会員の皆様へ

### ■変更手続きについて

- 施設退職(施設変更) ●住所変更
- 氏名変更 ●電話番号 等

会員登録情報に変更がある場合は「キャリアース」か「会員情報変更届」にて必ず変更手続きをお願いします。

### ■令和6(2024)年度 新規・再入会について

令和6(2024)年度の新規・再入会の手続きが始まります。詳しくは15ページをご確認ください。

有効期間／令和6年4月1日～令和7年3月31日

入会費／20,000円(県協会に初めて入会する方)

年会費／11,000円(日看協5,000円＋県協会6,000円)

問合せ／企画運営課 ☎ 045-263-2918

## 保・助・看I・看II合同研修

日 時／令和6(2024)年1月26日(金)

場 所／神奈川県総合医療会館 7階講堂

内 容／「メンタルヘルスと自殺問題」

講 師／札幌医科大学 医学部神経精神医学教室 教授  
主任教授・診療科長 河西千秋 氏(仮)

参加費／非会員1,000円(当該年度会員無料)

定 員／150名

問合せ／企画運営課 ☎ 045-263-2918

表紙の  
写真

## 「地域と医療を繋げる サービスの提供を！」

—訪問看護ステーションなないろ  
(相模原市南区)

当ステーションは2017年7月に相模原市南区東林間に開所しました。現在、看護師5名、作業療法士1名、事務1名が在籍し、小さい事業所ならではのフットワークの軽さが自慢です。緩和ケア認定看護師、認知症ケア専門士が在籍し、緩和ケアや認知症、精神科疾患に積極的に対応しています。居宅介護支援事業所も併設しており、ケアマネジャーと訪問看護の連携をより強化し、地域の多様なニーズに応えられるよう、在宅支援の全般をサポートさせて頂いています。

“なないろ”がある東林間には、夏には阿波踊りのお祭りがあり、横浜水道道という大和市とつながっている道は散歩するにはいいコースです。

座間市、大和市、町田市と市境にある東林間から、それぞれの地域と繋がっていけるサービスを今後も提供していきたいです。

管理者 澤野 和美

## 認定看護管理者教育課程募集

### ■ファーストレベル

開講時期／令和6年5月10日(金)～8月30日(金)

募集人員／70名(予定)

募集期間／令和6年1月9日(火)～1月31日(水)必着

### ■セカンドレベル

開講期間／令和6年10月4日(金)～令和7年2月28日(金)

募集人員／45名(予定)

募集期間／令和6年5月7日(火)～5月31日(金)必着

募集要項はホームページからダウンロードしてください。

問合せ／研修課 認定教育班 ☎ 045-263-2926

## 神奈川県ナースセンター

### ■働くことの相談窓口を設置しています

受付時間／平日 9:00～16:00

電話番号／☎045-263-2101

いま、働くことに悩んでいるなら、ご相談ください。

### ■退職したらナースセンターへ届出をお願いします

神奈川県ナースセンターでは  
退職時の届出を受け付けています。

詳しくはナースセンター HP で

ご確認ください。



ナースセンター  
QRコード

## 第25回神奈川看護学会 キャリアをつなぐ Part II ～わたしの未来～

### 当日参加募集

開催日／2023年12月2日(土) 10:00～16:00

会 場／パシフィコ横浜 アネックスホール

演題発表／口演・示説

講演会／「私たちの可能性」

講師 福井トシ子 氏

(国際医療福祉大学大学院

副大学院長、日本看護協会 前会長)

シンポジウム／「あなたは何を選択しますか」

ランチョンセミナー／「排尿ケアの意義」

※事前申込は終了しました。ランチョンセミナーチケットの当日券またはキャンセル待ちチケットがある場合は「総合案内」にて配布します

企画コーナー・他

当日参加費／

看護職7,000円(会員5,000円)

学 生3,000円 ※学生証をお持ちください

問合せ／研修課 神奈川看護学会担当

☎045-263-2926



神奈川看護学会  
QRコード

## 編集後記

少しずつ肌寒くなる季節となりました。移りゆく周りの景色を見て、ほっと一息。自分のココロの中をゆっくり覗く時間を作ってみてはいかがでしょう?日々大切にしている何かに気づけたらいいですね。(K.H)